

高岡市公園内施設個別施設計画

2021 (R3) 年 3 月

2025 (R7) 年 4 月改定

高 岡 市

1 本市の公共施設マネジメントの取組み

本市では、これまで人口の増加や住民ニーズなどに応じて公共施設を整備してきましたが、現在、これらの施設の老朽化が進行しています。今後、人口減少や少子高齢化が進行し、厳しい財政運営を強いられることが見込まれる中、近い将来、老朽化した施設に対する多額の改修・更新費用が必要となることを見込まれます。

このため、本市では、公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めるため、2016(H28)年3月に「高岡市公共施設等総合管理計画（以下「管理計画」という。）」を策定し、公共施設マネジメントの基本方針を「施設総量の適正化」「長寿命化の推進」「施設の有効活用」と決めました。

さらに、2018(H30)年3月には、公共施設マネジメントを強力に推進していくため、個々の施設の集約化、複合化、譲渡、廃止、コスト削減など、今後の具体的な方向性の指針となる「高岡市公共施設再編計画（以下「再編計画」という。）」を策定し、公共施設の総延床面積を2035(R17)年度までに15%削減する目標を達成するため、施設再編に取り組んでいます。

今後も維持していく施設については、管理計画に掲げる基本方針に基づき、耐用年数以上の使用を可能とするよう長寿命化を推進するため、「高岡市公園内施設個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を2021(R3)年3月に策定しました。

2 計画の位置づけ

個別施設計画は、管理計画の下位に位置づけられる計画です。

3 対象施設の概要

分類	施設名	所在地(地番)
公園内施設	大仏前公園トイレ	大手町 327 外
	泉ヶ丘第2公園トイレ	泉ヶ丘 3300-301
	能町ふれあい公園トイレ	能町南二丁目 111
	伏木本町公園トイレ	伏木本町 73-2 の内 外
	戸出公園トイレ	戸出町一丁目 4669 外
	中田公園トイレ・東屋	下麻生 1205 外
	あしつき公園トイレ	葦附 1239-10 外
	南部7号公園トイレ・東屋	大野 668
	槐公園休憩所	京田 413
	駅南緑の丘公園トイレ・休憩所	赤祖父 466
	二上山展望台・トイレ・休憩所	東海老坂字馬鞍 2049 外
	金屋緑地公園トイレ・休憩所・機械室	金屋町 156-1 外
	みなみの杜緑地トイレ・休憩所	戸出町三丁目 2273
	東島桜公園トイレ	戸出町四丁目 1712
	御燈淵公園トイレ	戸出町二丁目 5606

分類	施設名	所在地(地番)
公園内施設	早川公園トイレ	早川 93 外の内
	佐加野公園トイレ	佐加野東 23-1
	オフィスパーク緑地トイレ・見晴らし台	オフィスパーク 15
	中田鎮守の森公園トイレ・休憩所	中田 1430 外
	戸出伊勢領公園トイレ	戸出伊勢領 457 外
	木津彩都公園四阿	木津 458-127 外
	矢部日尾公園トイレ・休憩所	福岡町矢部 899-2
	福岡公園トイレ・休憩所・展望台	福岡町下向田字口山 100 外
	木舟城址公園トイレ	福岡町木舟 145-1 外
	福岡駅前通りふれあい公園トイレ	福岡町福岡字福岡島 1071-1
	新高岡駅南口公園トイレ	下黒田 1783 外
	中田いきものの里休憩所	葦附 1251-1 の内
	西条緑地広場トイレ・倉庫	本郷一丁目 96-2 外
	牧野緑地管理棟	下牧野字江又木 3073
	伏木ふれあいの杜緑地	伏木一宮字大平 2-1 外
	つまま公園休憩所	太田字岩崎 5299-3 外
	戸出一反橋公園四阿	戸出町 5 丁目 336 外
	戸出西部公園四阿	戸出 5 丁目 1821 外
	戸出中之宮 4 号公園四阿	戸出町 5 丁目 1574 外
	戸出北部公園四阿	戸出町 5 丁目 608 外

※個別施設計画で対象とする施設は、2025(R7)年 3 月 31 日現在で保有する建築物である。

ただし、現在稼働していない施設は対象外とする。

※高岡古城公園、高岡おとぎの森公園については別に個別施設計画を策定

4 計画期間

13 年間 (2023(R5)年度～2035(R17)年度)

5 対象施設の状態等（建物状況、利用状況、収支状況（2023(R5) 年度））

施設名	延床面積 (㎡)	構造	耐用 年数 (年)	建築 年度 (年度)	築年数 (年)	資産老朽 化比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)	利用者数 (人)	収支 (千円)
高岡古城公園(動物園等)	2,050.04	鉄筋コンクリート	50	S55	43	96	35	56	860,500	▲178,621
高岡おとぎの森公園(おとぎの森館等)	3,622.88	鉄筋コンクリート	50	H7	28	62	29	100	652,291	▲139,520
大仏前公園トイレ	19.72	鉄筋コンクリート	38	H16	19	51	20	100	—	▲789
泉ヶ丘第2公園トイレ	6.43	プレストレスコンクリート	38	H15	20	54	22	100	—	▲308

施設名	延床面積 (㎡)	構造	耐用 年数 (年)	建築 年度 (年度)	築年数 (年)	資産老朽 化比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)	利用者数 (人)	収支 (千円)
能町ふれあい公園トイレ	7.93	プレストレスコンクリート	38	H11	24	65	17	100	—	▲311
伏木本町公園トイレ	16.40	鉄筋コンクリート	38	H4	31	84	21	100	—	▲304
戸出公園トイレ	15.91	鉄筋コンクリート	38	H5	30	81	26	100	—	▲159
中田公園トイレ・東屋	44.86	木造	17	H15	20	63	10	100	—	▲255
あしつき公園トイレ	8.77	木造	15	H11	24	100	30	100	—	▲132
南部7号公園トイレ・東屋	45.27	木造	15	H9	26	100	29	100	—	▲346
槐公園休憩所	39.75	木造	17	H12	23	100	23	100	—	▲34
駅南緑の丘公園トイレ・休憩所	36.11	鉄筋コンクリート	38	H3	32	89	38	100	—	▲830
二上山展望台	65.28	鉄筋コンクリート	38	S41	57	66	24	100	—	0
金屋緑地公園トイレ・休憩所・機械室	62.13	鉄筋コンクリート	38	S62	36	98	30	100	—	▲1,470
みなみの杜緑地トイレ・休憩所	20.80	プレストレスコンクリート	38	H1	34	94	39	100	—	▲161
東島桜公園トイレ	14.06	鉄筋コンクリート	38	H1	34	92	30	100	—	▲160
御燈淵公園トイレ	14.06	鉄筋コンクリート	38	H1	34	92	27	100	—	▲174
早川公園トイレ	16.80	鉄筋コンクリート	38	H3	32	86	15	100	—	▲351
佐加野公園トイレ	5.76	プレストレスコンクリート	38	H4	31	84	21	100	—	▲170
オフィスパーク緑地トイレ・見晴らし台	41.38	木造	15	H9	26	100	18	100	—	▲272
中田鎮守の森公園トイレ・休憩所	48.52	木造	17	H7	28	100	14	100	—	▲192
戸出伊勢領公園トイレ	1.80	プレストレスコンクリート	38	H1	34	92	34	100	—	▲127
木津彩都公園四阿	8.29	木造	17	H15	20	100	46	100	—	▲69
矢部日尾公園トイレ・休憩所	11.87	プレストレスコンクリート	38	不明	不明	100	28	100	—	▲11
福岡公園トイレ・休憩所・展望台	41.40	鉄骨造	31	S60	38	100	31	100	—	▲2,431
木舟城址公園トイレ	10.00	コンクリートブロック	34	不明	不明	100	6	100	—	▲126
福岡駅前通りふれあい公園トイレ	9.00	鉄筋コンクリート	38	S63	35	95	21	100	—	▲315
新高岡駅南口公園トイレ	25.11	木造	15	H26	9	60	6	100	—	▲179
中田いきものの里休憩所	7.84	木造	17	H5	30	100	47	100	—	0
西条緑地広場トイレ・倉庫	33.02	鉄筋コンクリート	38	H14	21	38	29	100	—	▲170
牧野緑地管理棟	100.87	軽量鉄骨造	25	H24	11	44	13	100	—	0
伏木ふれあいの杜緑地	48.32	木造	17	H26	9	53	7	100	—	▲170
つまま公園休憩所	12.96	木造	17	H6	29	100	29	100	—	▲23
戸出一反橋公園四阿	10.89	木造	17	H28	7	41	7	100	—	▲26
戸出西部公園四阿	10.89	木造	17	H28	7	41	7	100	—	▲31
戸出中之宮4号公園四阿	10.89	木造	17	H28	7	41	7	100	—	▲26
戸出北部公園四阿	10.89	木造	17	H28	7	41	7	100	—	▲11

資産老朽化比率は、35%～50%程度が平均的な値といわれており、対象施設は、平均で78%となり老朽化が進行しています。

劣化度は、改修を行った施設や日頃から丁寧な管理、利用が行われている施設は、築年

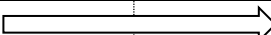
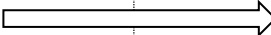
数に関わらず低くなります。

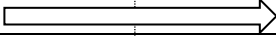
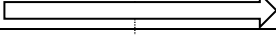
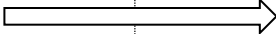
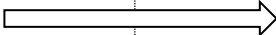
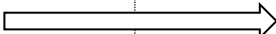
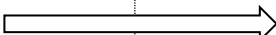
耐震性は、耐震化不要の建物を 100 点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を 0 点とし、対象施設は全て耐震化不要となっています。

6 対象施設の今後の方向性

再編計画において、対象施設の今後の方向性を示しており、各施設の判定結果等は次のとおりです。なお、方向性が維持（コスト削減、利用促進を含む）の施設は、今後、長寿命化により維持していくこととします。

再編計画（抜粋）

施設名称	方向性	実施期間			摘要
		Ⅰ（2023-27）、Ⅱ（2023-32）、Ⅲ（2023-35）			
動物園、トイレ、休憩所等 （高岡古城公園）	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。ただし、動物園は高岡城跡保存活用計画に基づき移転・撤去等を含め、そのあり方を検討
おとぎの森館等（高岡おとぎの森公園）	コスト削減				
大仏前公園トイレ	コスト削減				
泉ヶ丘第2公園トイレ	コスト削減				
能町ふれあい公園トイレ	コスト削減				
伏木本町公園トイレ	維持				
戸出公園トイレ	維持				
中田公園トイレ・東屋	維持				
あしつき公園トイレ	廃止				
南部7号公園トイレ・東屋	廃止				
槐公園休憩所	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）
駅南緑の丘公園トイレ・休憩所	更新				同上
二上山展望台・トイレ・休憩所	維持				
金屋緑地公園トイレ・休憩所・機械室	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）

施設名称	方向性	実施期間			摘要
		I (2023-27)	II (2023-32)	III (2023-35)	
みなみの杜緑地トイレ・休憩所	更新				同上
東島桜公園トイレ	廃止				
御燈洲公園トイレ	廃止				
早川公園トイレ	維持				
佐加野公園トイレ	維持				
オフィスパーク緑地トイレ・見晴らし台	廃止				
中田鎮守の森公園トイレ・休憩所	廃止				
戸出伊勢領公園トイレ	廃止				
木津彩都公園四阿	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）
矢部日尾公園トイレ・休憩所	廃止				
福岡公園トイレ・休憩所・展望台	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）
木舟城址公園トイレ	更新				同上
福岡駅前通りふれあい公園トイレ	廃止				
新高岡駅南口公園トイレ	コスト削減				
中田いきものの里休憩所	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
西条緑地広場トイレ・倉庫	維持				
牧野緑地管理棟	維持				
伏木ふれあいの杜緑地	維持				
つまま公園休憩所	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
戸出一反橋公園四阿	維持				
戸出西部公園四阿	維持				
戸出中之宮4号公園四阿	維持				
戸出北部公園四阿	維持				

7 長寿命化の考え方

管理計画において、公共施設マネジメントの基本方針の1つとして「長寿命化の推進」を掲げています。「今後も保有し続ける必要性のある施設については、対症的な「事後保全」から計画的な「予防保全」による維持管理にシフトし、定期的な点検・診断等により、劣化・損傷の程度や原因等を把握・評価し、優先度に応じた修繕を行うことにより、LCCの縮減を図るとともに、安全・安心を確保しながら期待される耐用年数以上の使用に努める」としており、この基本方針に基づき長寿命化を推進します。

また、公共施設の改修や更新の際は、誰もが使いやすい施設となるよう、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた整備や改修等を必要に応じて進めていきます。

対象施設は、計画的な保全に努めてきたことから、一部の不具合を除き、躯体等に関する大きな問題はなく、今後、定期的な点検・修繕等を実施の上、必要があれば個別施設計画を見直すこととし、更なる長寿命化を図ることとします。

8 対象施設の対策費用

対象施設における設備の更新や改修等に要する対策費用は、計画期間中において 8.7 億円を見込んでいます。ただし、実際の対策費用は、工事発注時における詳細な設計や今後の災害等の発生状況、社会情勢の変化を踏まえながら算定します。

おとぎの森館の改修については、耐用年数以上の使用を可能とするため改修することとします。

○用語解説

行	用語	解説
カ行	公共施設マネジメント	公共施設の総合的かつ計画的な管理を行う仕組み
サ行	資産老朽化比率	建物の取得価額に対する減価償却累計額の割合。資産の老朽化度合を表す指標で、35～50％程度が平均的な値といわれており、100％に近いほど老朽化していることを表す
	事後保全	施設、設備が故障した段階で修繕を行うこと
タ行	耐震性	耐震化不要の建物を 100 点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を 0 点とし、各棟の床面積で加重平均した値
ヤ行	予防保全	施設、設備を計画的に点検・修繕し、故障を未然に防ぐこと
ラ行	LCC（ライフサイクルコスト）	施設の計画、設計の段階から建築、維持管理、解体に至るまでに必要な費用の総額
	劣化度	施設管理者が行う部位ごとの点検結果（A～D の 4 段階評価）を点数化したもの。点数が大きいほど劣化が進行していることを意味する